

不動院寺報

不動院と檀家と

第11号 令和6年12月
 発行人 住職 片岡卓治
 編集人 総代長 鈴木裕士

住職挨拶

非常に苦勞すること、切羽詰まった様子を「四苦八苦する」といいます。これは本来仏教の語で、四苦とは「生、老、病、死」の四つの苦しみ、八苦は四苦に愛別離苦（愛する人と別れる苦しみ）、怨憎会苦（憎む人と出会う苦しみ）、求不得苦（求めるものが得られない苦しみ）、五蘊盛苦（自分の心や身体すら思い通りにならない苦しみ）を加えたものです。仏教ではこの四苦八苦は、人が生きていく上で避けて通れない根源的な苦しみとして表しています。

人には百八つの煩惱があると云われております。諸説ありますが私は、四苦（4×9）に八苦（8×9）を足した数が百八になるという説を支持しています。大晦日に除夜の鐘を百八回撞くのは、百八つある煩惱を鐘が一つ鳴るごとに一つ消して、「来年は幸せな一年を過ごせますように」という願いが込められているからです。

今年から不動院では「除日の鐘」をご来院いただいた皆様に撞いていただきます。大晦日に鐘の音を聞き、心安らかにして新しい年を迎えてはいかがでしょうか。

三學山 不動院 岩崎寺

聖観音供養塔



「観音様」と言ったとき、皆さんはこの観音様を思い浮かべるでしょうか？ 仙台の大観音（高さ九二m）、高崎白衣大観音（同四一m）、東海道線・横須賀線から見える大船観音（鎌倉市、上半身、同二五m）などが挙げられるかと思えます。また真言宗豊山派の総本山である長谷寺の一面観音は木造では最大級と言われ、高さが十m余あります。一方小さくて有名なのは浅草寺のもので高さが五cmとのことそれぞれ有名です。

筆者のように高齢になりますと雨引観音と市内泉地区にありました隠沢の観音様がまず頭に浮かびます。隠沢の観音様は十一面観音で、子育て・安産にご利益があると言われ、昔は参拝者で相当賑わっていたようです。



このように観音様は様々ですが、我が不動院にも観音様がおります。本堂に向かって左側に写真の像があり、台座に「聖観音供養塔」平成二十一年建立と記され、先代

住職によって建てられています。またこの聖観音は「人々を常に観ていて、救いの声があれば瞬く間に救済する」と言われる他、困難除去・病氣平癒・厄除け・開運に御利益があるとのことであり、この聖観音を始め、私達が目にする観音像は、どれをみても優しく美しい顔立ちで、均整のとれた姿をしており、筆者は幼少の時から、カンノンサマは女性と思い、そう信じていました。皆様はいかがでしょうか？観音様は女性か？男性か？続きは次号で、どのような観音様がおられるかと併せご案内いたします。

この人にインタビュー



今をさかのぼること六十年、昭和三十九年七月二十一日、上水戸にあった県営野球場で開催された高校野球茨城県大会で、従来の十六を大幅に上回る奪三振記録が達成されました。

一試合で二十二というこの記録は当時、永久に破られないだろうとまで言われましたが、半世紀以上を経た五十三年後に更新された偉大な記録でした。今回はこの奪三振二十二という素晴らしい記録を茨城高校で樹立した、上町在住の成田則明さんに登場いただきました。

Q

奪三振記録を創った試合の相手校、投球回数それに試合結果は？

A

夏の茨城大会二回戦で相手は上郷（現在つくば市）高校。疲れから9回裏にフォアボール3と見方のエラーで2失点。4対2で勝ちました。

Q

記録は何回位から意識しましたか？

A

三振の数が多いいとは思っていましたが、チームメイトが黙っていたので最終回までわかりませんでした。



▶記録樹立時の投球フォーム当時の新聞記事より

Q

成田さんの記録が五十三年間破られなかったことへの感想は？ また記録がその後の人生で役に立ったことは？

A

周りの方々は、一生その記録は破られないと思われたようですが、自分ではそのような意識はありませんでした。これまでの沢山の方との交流や出来事の中で、いろいろな事への自信やプライドを体で感じ、支えになってきたように感じています。

Q

公式試合となる野球を止めた理由と時期は？

A

大学卒業と同時期に止めました。怪我もあり大好きな野球での生活は考えにくく、断念せざるをえなかったです。

Q

記録が破られたことを知った時の感想は？ また破った方（藤田彪吾さん・笠間高校対常北高校戦・H二九年四月十四日・奪三振二十六）が岩間在任ということに対しての感想は？

A

私が記録を達成した試合を観た人たちは「試合自体が全く違い、やっぱり成田は凄かったよ」と言われたことが嬉しかったですが、記録となると、そのところは複雑ですが、岩間在任ということですので、これからもエールを送ります。

Q

現在スポーツをしている若い人たちに對してアドバイスがあればお願いします。

A

自分の限界まで本気で努力することが、後に自分の力になります。若い人には大きな夢があります。その夢に向かって頑張ることを期待します。

不動院からのお知らせ

◎今年の八月に、客殿の女性用トイレ天井が汚損していることが判明しました。原因はその上にある屋根の葺き合わせ部分で銅板が腐食し、そこから漏水していることが原因でした。他に同じような場所が無いかを調べたところ、更にもう一方所傷んでいることが判明しました。工費を保険金で賄うべく保険先（JA）に交渉したところ、「当

件は台風や倒木の被害によるものでなく、経年劣化に起因するものであり保険の対象にならない」とのことです。護寺会費より支払いましたのでお知らせいたします。なお、支払った金額は396,699円でした。

◎本堂前に古いお札入れを設置いたしましたのでご持参・ご利用ください。当院以外のものでも結構です。ご供養の上、お焚き上げいたします。

◎ご献木をお願い

前号でアジサイのご献木のお願いをしましたところ、多数の檀家様からご協力をいただくことができました。皆様への感謝の気持ちを込め、ご献木いただきました順に御芳名を掲載させていただきます。なお、ご献木については引き続きよろしくお願いいたします。当院にご連絡いただければ、住職がご自宅まで掘りに伺います。またご献木をいただいた皆様には記念品を進呈いたします。

アジサイ献木者御芳名（十月末日現在）

- | | |
|--------|--------|
| 杉山 弘子様 | 海老沢欣幸様 |
| 佐久間力男様 | 羽持 建次様 |
| 久賀さとみ様 | 永井 久様 |
| 小松崎昭子様 | 道川美智子様 |
| 海老沢 章様 | 菱沼喜久雄様 |

